

2024-2025 年度

国際ロータリー第 2670 地区ガバナー方針

「インパクトをもたらそう 青少年に夢を」

国際ロータリー第 2670 地区 2024-2025 年度

ガバナー 夏見良宏

国際ロータリー第 2670 地区 2024-2025 年度ガバナーを務めます丸亀ロータリークラブの夏見良宏です。本年 2 月 25 日に開催しました会長エレクト研修セミナー (PETS)・地区チーム研修セミナー(DTTS)、また、3 月 17 日に開催しました地区研修・協議会には地区内皆様方のご出席を賜りまして無事開催することができました。誠に有難うございました。

「希望に満ちたロータリー新年度が、いよいよ本格的な夏の到来と共に始まりました。」これは、2000 年 7 月 1 日のガバナーズ・マンスリー・レターでの「クラブ会長殿・クラブ幹事殿」と題した太田英章パストガバナーの挨拶文の出だしです。この一節だけでも、当時の太田ガバナーのエネルギー、情熱、そして、明るい未来への希望が伝わってきます。

ここに、本年 4 月にご逝去されました太田パストガバナーのご冥福を心からお祈り申し上げますとともに、長い間、ロータリーの発展にご尽力頂きましたこと、心より感謝申し上げます。

私は、「明るく楽しく元気よく」「清く正しく美しく」という言葉が好きです。明るく楽しく元気よくは、小学校の教室の黒板の上を書いてあった言葉で、清く正しく美しくは、ご存じ宝塚音楽学校の校訓ですが、私は、この二つ合わせた姿として「颯爽澁刺」をロータリアンの姿として、イメージしています。

安岡正篤氏は著書「経世瑣言 (けいせいさげん)」の中で、リーダーの条件を 3 つ挙げています。1、バイタリティーがあるか (情熱があるか) 2、楽天的であるか (暗いのはダメ) 3、自己修練ができるか (毎日頑張れるか) です。

一年、ロータリーに情熱を持って、颯爽澁刺と全力でガバナー職を全うする覚悟です。精一杯頑張りますのでどうか宜しくお願い致します。

すでにご存じのとおり、ステファニー・アーチック RI 会長は、2024-25 年度会長テーマ「ロータリーのマジック」(The Magic of Rotary) を発表し、多くの人びとを救うロータリーの力を認識してこれをさらに広げるよう呼びかけました。さらに、アーチック RI 会長は、会長イニシアチブと具体的な目標を次のように示されました。

■ 2024-25 国際ロータリー会長イニシアチブ

1. 最優先課題は会員増強を図る行動計画を推進すること
2. ロータリーのマジック〜クラブでの体験を魅力的なものとする
3. 積極的な平和を通じて分断された世界を癒やすこと
4. 継続性

■ 具体的な目標 としてコミットされた事項

1. 3-Years Rolling Target/Plan を前提とし、2024-2025 中には各地区で純増 100 名を目指して下さい。
2. 各地区で 4 から 5 クラブの新規クラブを立ち上げて下さい。

ロータリーのビジョン声明と行動計画

『私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する 世界を目指しています。』

この「**ビジョン声明**」は、世界全体で 100 万人を超える人たちの意見を基に、意欲と積極性を引き出し、ロータリーを未来へと導く一つのビジョンとして、2017 年 6 月にロータリー理事会と財団管理委員会によって承認されました。そして、翌年、2018 年 6 月、ビジョン実現のための新しい行動計画を形作る戦略的優先事項と目標が、理事会と管理委員会によって承認され、新たな行動計画の土台となる 4 つの優先事項が定められました。つまり、この年、ロータリーはこのビジョン実現に向け、その歴史において重要な新しい章へと踏み出し、ロータリーは行動するロータリーへとその役割を明確にしたのです。そして、あらゆる活動をより効果的に行い、ロータリーのストーリーをより効果的に伝えるための戦略的な指針となる「**行動計画**」が作られたのです。

四つの優先事項

国際ロータリーは、ロータリーの今後の 100 年を思い描き、「より大きなインパクトをもたらす」、「参加者の基盤を広げる」、「参加者の積極的なかかわりを促す」、「適応力を高める」とした**四つの優先事項**を柱として、ロータリーのビジョン実現のために行動することをクラブに呼びかけました。

(四つの優先事項とその理念について <https://youtu.be/ev-aIJd7LnM>)

この呼びかけを受けて、2024-2025 年の行動計画とガバナー方針を次のように決めました。

■ 2670 地区 2024-2025 年「行動計画とガバナー方針」

「インパクトをもたらそう 青少年に夢を」

地区の行動計画

優先事項 1 「より大きなインパクトをもたらす」の目標

1. ポリオを根絶
2. ロータリー財団への寄付
3. 「青少年に夢を」プロジェクト

優先事項2 「参加者の基盤を広げる」の目標

1. 多様性、公平さ、インクルージョンを育むための活動を推進
2. 新たなパートナーシップを築く
3. 公共イメージ向上

優先事項3 「参加者の積極的なかわりを促す」の目標

1. ロータリーファミリーの積極的参加
2. ロータリークラブとローターアクトクラブ間の協力とつながりを強化

優先事項4 「適応力を高める」の目標

1. 革新的なアプローチ 「インパクトをもたらそう」
2. DEI 活動の推進
3. RLI の理解

ガバナー方針 「インパクトをもたらそう 青少年に夢を」

海外からの声に「日本には何でもある。無いのは夢と希望だ。」と揶揄されることがあります。責任の一端は、先を生きる私たちにあります。大谷翔平選手が、日本国内の全小学校に野球のグラブ約 6 万個を寄付したことが話題になりました。未来を担う子どもたちへの行動に世界中から称賛の声が寄せられましたが、その中で大谷選手は、「プレーする側としては夢を与えようと、元気を与えようとは全く考えていないので、そう受け取ってもらえればうれしいかなと思って毎日頑張っています。」と、インタビューに答えていました。

当地区も、奉仕のところで40年以上も前から国際奉仕委員会を中心に短期・長期交換留学生事業を、又、青少年奉仕委員会を中心に、インターアクト・ローターアクト・RYLA 事業を、そしてそれぞれのクラブも又、青少年に夢を持っていただけるような事業を積極的におこなってきました。今後はさらに「青少年に夢を」の行動計画をより強化し、この代表的事業をよりインパクトあるものにしたいと考えます。

ミレニウム世代やZ世代に代表されるように若者は経済第一主義から、文化を大切に生きていく生き方、日々をエンジョイする生き方へとその価値観を変化させながら逞しく生きています。国は、新学習指導要領の中で、「グローバル化や人工知能・AIなどの技術革新が急速に進み、予測困難なこれからの時代。子供たちには自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、自ら判断して行動し、よりよい社会や人生を切り拓いていく力が求められます。学校での学びを通じ、子供たちがそのような「生きる力」を育んでもらいたい。」としています。青少年は、常に社会の変化を見据えた新たな学びへと進化しているのです。

社会は驚くべきスピードで急速に変化しています。SNS 中心の現代社会の中でロータリーはどうあるべきなのでしょう？

私たちは、正解のない先の見えない不安定な時代だからこそ、人びとが手を取り合って行動する世界をめざすロータリーのビジョン実現のために共に行動することが求められているのではないのでしょうか。

「希望に満ちたロータリー新年度が、いよいよ本格的な夏の到来と共に始まりました。」
どうか、2670 地区全員の力で、次の世代が輝ける希望に満ちた社会実現のために、全ロータリアンのご協力を心からお願い申し上げます。

■ 一年間の取り組みと数値目標

- * 次期 RI テーマと地区運営方針の理解と推進
- * 組織の簡素化
- * 委員会活動のサポートと強化
- * DEI の推進
- * END POLIO ポリオのない世界への協力
- * 公共イメージ向上への積極的取り組み
- * 会員増強・退会防止への積極的取り組み 新クラブ設立
- * 危機管理の理解
- * クラブビジョンと行動計画 クラブセントラルの活用
- * ロータリー財団への協力
- * 米山記念奨学会への協力
- * RLI の新設 情報提供

- 1, 会員数 : 3000 名以上 (2024 年 4 月末 2844 名)
- 2, 新クラブ設立 4 クラブ以上 (2024 年 4 月末 74 クラブ)
- 3, 女性会員比率 : 10%以上 300 名以上 (2024 年 4 月末 214 名 7.5%)
- 4, My Rotary 100%
- 5, ローターアクトクラブ新加盟 1 クラブ以上
- 6, インターアクトクラブ新加盟 1 クラブ以上
- 7, ロータリー財団への協力
 - ・寄付ゼロクラブ 0 の達成
 - ・年次基金 150 ドル/人
 - ・ポリオプラス目標 40 ドル/人
 - ・ポールハリスソサエティへの入会 16 名以上 (ベネファクター1,000 ドル)
 - ・恒久基金への寄付
 - ・冠名基金 2.5 万ドル 1 件以上
 - ・大口寄付 1 万ドルへ 4 件以上

- ・ベネファクター1,000ドル

- ・DDFの活用協力

8, ロータリー米山記念奨学会への協力

- ・寄付ゼロクラブ0の達成

- ・寄付目標（普通寄付+特別寄付）10,000円/人以上

- ・普通寄付目標 6,000円/人以上